

駆けろ未来へ 150年の歴史と共に

令和5年度 公開研究会のご案内(2次案内) 群馬大学共同教育学部附属中学校





〈校長あいさつ〉

日頃より本校の教育活動にご理解とご支援を賜り、感謝申し上げます。

本校では、カリキュラム・マネジメントの一つとして昨年度「総合的な学習の時間」を『未来創造科』として見直し、試行実践を行い、今年度から本実施しております。令和5年度公開研究会では、研究主題「生徒一人一人の学びを最大限に引き出す授業の創造」、副主題(1) ICTを活用した「個別最適な学び」と「協働的な学び」の充実に向けた実践を通して(2)教科等横断的な学びを実現する「未来創造科」の実践を通してのもと、2次案内のとおり開催いたします。



生徒一人一人の学びを記している





(1) ICTを活用した「個別最適な学び」と「協働的な学び」の充実に向けた実践を通して

(2) 教科等横断的な学びを実現する「未来創造科」の実践を通して

副校長 佐野 美幸 研究主任 松島めぐみ

				′ -	`	. 1.7						
8:3	9:00	9:20	9:35	9:50	10:05	10:55 11:10		12:20	13:20	14:10 14:25		15:35
受付	開会式	全体会総論説明	全体会 未来創造科 説明	移動	公開授業	移 動	授業研究会	昼食	公開授業	移動	授業研究会	
	教科	4	単元((生) タ	2.授業老			主題	€ EDR			指道

語 「課題意識をもって作品の解釈を深めることができる生徒」の育成



公開授業① 竹取物語

生徒が教材を読み込んで解釈を伝え合うことを通 じて、課題を再構築していく姿をご覧ください。

群馬県教育委員会 指導主事 柴崎 厚志

授業者:佐藤誠一郎(1年1組) 公開授業②

故郷

生徒が課題意識をもって課題の解決を図り、その 成果の発表を通じて、より作品に対する解釈を深 授業者:高橋 正人(3年2組) める姿をご覧ください。

群馬大学共同教育学部 准教授 河内 昭浩

「批判的に考察し、数学を深めることができる生徒」の育成 学



公開授業(1) 平行と合同 授業者:宇賀神啓資(2年2組) す。

解決した問題から見いだした新たな問いについ て、図形の性質をもとに考察する姿をお見せしま

群馬県教育委員会 指導主事 浦野 正

公開授業② 標本調査の利用

調査の結果を批判的に見直し、箱ひげ図や代表値 をもとに考察する姿をお見せします。

群馬大学共同教育学部 准教授 澤田麻衣子

「目的や場面、状況等に応じて、表現力豊かにコミュニケーションを図る生徒」の育成



公開授業① PROGRAM 5 The Story of Chocolate 授業者:瀬戸 辰徳(3年2組)

公開授業②

授業者:高山 慶介(3年4組)

「附中Can-Doシート」を用いたフィードバック を通して、単元目標達成に向けて、意見文の適切 さについて考えを深めていく姿をお見せします。

群馬県教育委員会

PROGRAM 6 Live Life in True Harmony 授業者:小野里健太(2年4組) 「附中Can-Doシート」を用いたフィードバック を通して、単元目標達成に向けて、表現力を高め ていく姿をお見せします。

指導主事 相川美智子 群馬大学共同教育学部

講師 津久井貴之

「自己の適性等に応じた運動やスポーツの楽しみ方と心的エネルギーを獲得できる生徒」の育成



保健体育

公開授業② ダンス 「現代的なリズムのダンス」 授業者: 久保 涼子(2年2組)

現代的なリズムのダンスにおいて、ジグソー学習 を通して、仲間との関わり合いの中で一人一人の 役割を果たす生徒の姿をお見せします。

指導主事 小山 靖弘 群馬大学共同教育学部 教授 木山 慶子

「4つの視点を用いて新たな問題における解決策を見いだす生徒」の育成



授業者: 松鳥めぐみ(2年3組) 場面をお見せします。

見方・考え方を働かせて、自分や家族の生活を豊 オリジナルあずま袋をつくろう かにするための布を用いた物の製作計画を考える

群馬県教育委員会 群馬大学共同教育学部 講師 佐藤 佐織

道 「道徳的な課題を自分との関わりでとらえ、多面的・多角的に考えながら、人間としての生き方について考えを深められる生徒」の育成



公開授業① 裏庭での出来事 授業者:木村 貴博(1年2組)

「附中発問集」と「スタディログ」の活用の工夫を 群馬県教育委員会 通して、道徳的な課題を自分との関わりでとらえ、 多面的・多角的に考えながら、人間としての生き 群馬大学共同教育学部 方について考えを深めている姿をお見せします。

指導主事 前原 稔彦 教授 益田 裕充

第2日目 10月13日(金)

8:30	9:00	9:20	9:35	9:50	10:05	10:55	11:10	12:20	13:20	14:10	14:20	15:10	15:25	16:40
受	開会	全体会	全体会	移	公開授業	移	授業研究会	昼	未来創造科	移	未来創造科	移	未来創造科	
付	즲	総論説明	不未創 (2) 科 説明	動	1	動	1	食	1 · 2年	動	3年	動	授業研究会	

単元(等)名・授業者 「自らの考えと獲得した知識や他者との学びをつなぎ社会生活に生かそうとする生徒」の育成



教 科

公開授業① 市場の働きと経済 授業者:千明 隼(3年1組)

生徒が経済に関する課題について、多面的・多角 的に考察する姿をお見せします。

群馬県教育委員会 指導主事 丸山 剛史 群馬大学共同教育学部 准教授 粟谷 好子

「他者と協働しながら自らの考えを深め、科学的に探究することができる生徒」の育成



公開授業① 回路と電流・電圧

授業者: 斉藤 剛志(2年3組)

回路と電流の関係について、科学的に解決する方 法を練り上げる姿をお見せします。

群馬旦教育委員会 指導主事 加瀬 群馬大学共同教育学部 教授 益田 裕充

「個別の探究と他者との対話を通して、音楽から新たな気付きと感動を得られる生徒」の育成



公開授業① 歌詞の内容と曲想を生かして 表現を工夫しよう 授業者:星野 勇希(3年3組)

「本当はどうなのか見に行こうよ!」鑑賞領域で の学習を生かし、最高峰の演奏と自分たちの演奏 とを比較することで、新たな気付きから歌唱表現 を創意工夫する力の育成を目指します。

群馬県教育委員会 指導主事 黒谷 英里 群馬大学共同教育学部 講師伊東

「意図に応じて自分の主題を追求することができる生徒」の育成



公開授業① 墨で描く楽しさ 授業者:多胡 慎平(2年1組) い。

生徒たちが自らの主題を追求するために、墨でど のように描こうか試行錯誤する姿をご覧くださ

群馬県教育委員会 指導主事 大井 群馬大学共同教育学部 教授 齋江 貴志

未来創造科

「現代的な諸課題を探究し、夢や希望あふれる未来を創造する生徒」の育成



未来創造科1年 群馬を知る

授業者:山口 智也(1年3組) 学びをお見せします。

他の講座の仲間と交流し、自身の探究について振 _{群馬県教育委員会} り返ります。現代的な諸課題の解決に向けた真の 指導主事 飯塚 慎也



未来創造科2年 日本を探る

授業者:新井 英雄(2年1組)

未来を創る

各教科の学びから作成した未来創造エレメントを 整理・分析します。仲間と交流しながら、未来創 造科クロス MAP を作成し、今後の生活に生かし ます。各教科間を横断する学びの架け橋はここに あり。

未来創造科3年 未来創造科シンポジウムに向けた講座代表を決定 します。3年間の集大成となる「わたしたち」が 授業者: 櫻井 康之 (総合主任) 創るこれからの未来を提案します。 3学年担当教諭(3学年)



〈未来創造科ガイドブック

お知らせ

お申込み

フォームにて参加申込み 申込み締切 10月6日(金)

参加費

各日、一人2,000円。当日受付にて申し受けます。

※参加申込みは、本校HPからアクセスすることも可能です。 詳しくは本校HP(https://jhs.edu.gunma-u.ac.jp/)をご覧ください。

参加申込み

●備考

- (1) 対面実施を予定していますが、社会状況によっては、急遽オンライン実施になることがあります。その際、 本校HPにてお知らせいたします。
- (2) 上履きは本校で用意いたします。ご持参いただいても構いません。
- (3) 校内では名札を着用してください。受付でも簡易名札を用意しますが、普段お使いの名札があればご持参ください。
- (4) ご参加の申込みをいただいた場合は、個人情報保護法の趣旨に基づき、次のことをご誓約いただいたものとさせていただきます。
 - ア 本校の公開研究会における撮影・録音は、本校職員の指示に従う。
 - イ 本校の職員、生徒の映像・写真・音声及び個人情報等について、教育研究を目的とした個人的利用 に限定する。
 - ウ 本校校長の許可なく、公表・発表を行わない。
- (5) その他、ご不明な点がございましたら、下記問い合わせ先までご連絡ください。



交通案内

【JR前橋駅発】

- ・関越交通バス 富士見温泉行「北代田」下車 徒歩 15分
- ・永井バス 嶺公園行「県営住宅前」下車 徒歩 10分
 - ※バスは本数が少ないのでご注意ください。

【自家用車】

・本校係員の指示に従って駐車してください。

問い合わせ先

群馬大学共同教育学部附属中学校

〒371-0052 群馬県前橋市上沖町612 TEL 027-231-4651 FAX 027-231-3164 副校長/佐野 美幸 研究主任/松島めぐみ https://jhs.edu.gunma-u.ac.jp/



〈本校 HP〉